

地域おこし協力隊の 受入事業者を募集します！

魚津市・民間事業者・地域おこし協力隊の3者連携による
地域活性化事業に取り組みませんか？

魚津市地域協働課

事業のポイント

- ① 地域の活性化と地域産業振興を目的として、自社の新たな取組に挑戦するために、地域おこし協力隊制度を最長3年間活用することができます。
なお、隊員の人件費・活動費は総務省の支援のもと、市が負担します。
- ② 受入事業者の提案(ミッション)に共感・協働する、隊員の募集、活動の支援を市(事業担当課・地域協働課)と共に行います。
- ③ 隊員の任用開始は令和6年度内を予定しております。
(令和6年度夏に受入事業者の募集・決定、その後隊員の募集を行います。)
- ④ 隊員は2名募集し、1事業所に1名派遣します。

※地域おこし協力隊は、都市地域から過疎地域等の条件不利地域に住民票を異動し、地域ブランドや地場製品の開発・販売・PR等の地域おこし支援や、農林水産業への従事、住民支援などの「地域協力活動」を行いながら、その地域への定住・定着を図る取組です。

全国で隊員が7,200名。魚津市では8名の隊員を受け入れた実績があります。

地域おこし協力隊を受け入れるメリット

- ① 隊員と連携して、新たな取り組みや、挑戦を行動に移すきっかけとなります。
- ② 隊員からヨソモノの視点やアイデアなどを受けることで、視野が広がり、新たな事業展開につながるきっかけとなります。

地域おこし協力隊を受け入れる注意点

- ① 隊員は、受入事業者の単なる補充人材ではありません。あくまでも地域の課題解決や活性化につながる新たな取組にご活用願います。
- ② 公金の支出を伴うため、活動費の根拠資料などを適切に保存、管理していただく必要があります。
(例:隊員が使用する公用車の使用目的、活動内容、消耗品購入に係る根拠・請求書等)
- ③ 任期終了後も希望すれば、市内に居住、働き続けられるサポートにご協力願います。

他自治体での協力隊員受入事例

●千葉県銚子市



・経歴: プロスポーツチームマネージャー→英語教師→全国通訳案内士(英語)
・活動内容: 運動・合宿施設経営会社に所属。施設の運営、野球・バスケットボールのプロ(セミプロ)スポーツチームの設立を担当。スポーツ人材を地域に集め、移住増加による地域・経済活動の担い手確保を図る。

●千葉県銚子市



・経歴: 銀行勤務10年→専業主婦10年→建設会社経理10年
・活動内容: 農業法人(農園・農家レストラン経営)に所属。農作業、レストラン接客、料理の仕込みの他、収穫体験・料理教室のイベント企画運営を担当。地域の野菜を活用したレシピを地域に提供し、地域住民の健康増進を図る。

●北海道厚真町



・経歴: 地方公務員(社会福祉士)→札幌市有料老人ホーム→社会福祉協議会
・活動内容: 町の社会福祉協議会に所属。個別避難計画作成、地区のサロン運営を担当。空き時間は農家の手伝いをしながら、地域のことを学んでいる。福祉と農業を組み合わせ、新規PJ立ち上げに向けて準備中。

●北海道安平町



・経歴: 札幌市内の飲食店勤務
・活動内容: 食品会社で活動中。町の特産品として、ジンギスカンを製造、販売に携わる。今後は、商品開発にも関わり、食を通じ、町民との交流活動やキッチンカーで道内各地のイベントに参加し、町の認知度を高める。

地域おこし協力隊の事業例示

隊員へのミッション	活動内容例
<p>【文化・スポーツ振興活動】 スポーツを通して地域と関わり、地域住民の健康促進を図る。</p>	<ul style="list-style-type: none">・健康イベントの企画・放課後学習への支援
<p>【多文化共生の地域づくり活動】 地域と外国人を結ぶ「多文化コミュニケーションプランナー」</p>	<ul style="list-style-type: none">・交流の場の企画、運営・外国人向け日本語教室
<p>【観光地経営の活動】 観光マーケティングを活用した観光経営を実施し、温泉を次世代の観光地へと押し上げる。</p>	<ul style="list-style-type: none">・観光情報の発信・地元食材を使ったカフェの経営・地元PRの新商品の開発
<p>【地域資源を活用した商品開発・事業継承】 地域資源を活用し、地域資源の魅力向上と情報発信に取り組む。</p>	<ul style="list-style-type: none">・規格外農水産物を活用したメニュー作りとPR・名産品の魅力度を向上させる・現在は廃業したあの味(メニュー)を復興
<p>【買物支援×みまもり支援】 地方版移動販売ビジネスモデルを構築し、地域住民との対話を通して、高齢化が進む地域の見守り支援を行う。</p>	<ul style="list-style-type: none">・買物弱者支援(例:移動販売)・高齢者のみまもり

本事業に関する募集要領は、6月10日(月)から
下記のサイトでリリースいたします。



魚津市HP

ご応募お待ちしております！

問合せ先:魚津市地域協働課定住応援室

担当:池川・澤崎

TEL:23-1095

Mail:teiju@city.uozu.lg.jp